

図書館総合展2024 出展社募集中	1
海外への翻訳展開助成事業 出版社参加募る	1
BOOK MEETS NEXT 2024	2
経済センサス-基礎調査の協力	2

図書館総合展2024 出展社 募集中



今年度の図書館総合展は、11月5日～7日の本展（パシフィコ横浜）に加え、1期と2期にわけたオンライン（6/29～7/7、11/16～11/23）の2本立てで開催される。

本展である展示会場開催では、現物をみせたり対面の情報交換・交流を、オンライン開催では、遠方の方やワンパーソンライブラリーや学校図書館の方々等とのネットワークの環をさらに広げてもらうことを企画のねらいとし、来場者層は、公共図書館、大学図書館職員や、図書館計画を進める自治体・大学等の担当部局などが想定されている。

【会期】

・オンサイト（会場）：11月5日（火）～7日（木）

※会場設営11月4日、撤収11月7日閉会后

・オンライン（web）：

1期：6月29日～7月7日／2期：11月16日～24日

【会場】パシフィコ横浜アネックスホールほか

【出展種目】

プランは、「一般・団体向け」「非営利団体・個人向け」「出版社向け」にわかれており、主な種目は下記の通り。

・出展（会場ブース+オンライン）

・ポスターセッション（会場+オンライン）（オンラインのみ）

・オンラインのみ出展

現在、説明会のアーカイブ動画と資料を公開しているほか、個別の相談にも対応。

【申込み】

会場利用を伴う出展申込締切：7月5日（金）

オンラインのみの出展申込み：随時受付

出展申込み方法・出展に関する詳細：<https://www.libraryfair.jp/>

（詳細問合せ 同事務局 TEL:03-3357-1462）

海外への翻訳展開助成事業 出版社の参加募る

文化庁が実施する「令和6年度 活字文化のグローバル発信・普及事業」（運営 VIPO＝映像産業振興機構）では、日本の書籍の海外へのライセンスアウトに向けた営業や交渉の際に必要な企画書の翻訳・作成とサンプルの翻訳（冒頭1章分等の部分翻訳）に係る費用を助成する事業が行われる。助成を通して日本の出版社等の海外展開を促進する。概要は以下の通り。

●文化庁令和6年度「活字文化のグローバル発信・普及事業／海外における日本書籍の出版・流通に向けた企画書の翻訳・作成とサンプル翻訳助成」

★公募要項・申請書類・申請フォーム等の詳細サイト

<https://www.vipo.or.jp/project/jppp/honyaku/>

◇助成金の概要

日本の書籍を海外にライセンスアウトする際の営業や交渉に必要な以下の費用に対して助成する。

【助成金の対象書籍】

国内で初版が発行され、かつ、海外での翻訳出版に適した日本オリジナルの書籍（本年度についてはマンガは対象外）

【助成金額】以下金額はすべて税別／上限金額

(1) -1 企画書の英語翻訳に係る費用 1作品8万円

(1) -2 英語企画書の作成費用 1作品10万円

(2) サンプルの英語翻訳に係る費用 1作品50万円

【採択予定件数】※審査委員会により採否を決定。

(1) -1・2 企画書（シブシブ）の翻訳・作成：110作品

程度 (2) サンプルの翻訳：24作品程度

【応募期限】6月20日（木）

※交付決定通知は7月上旬を予定

【応募先】[応募フォーム](#)

（問合せ：同事務局 ㊚: jppp_vipo@vipo.or.jp

（件名に「問い合わせ：活字文化助成事業」と明記）

BOOK MEETS NEXT 2024 今年のメイン会場は神保町

今年のBOOK MEETS NEXT2024（同運営委員会事務局＝JPIC・出版文化産業振興財団）は、秋の読書推進月間にあわせて10月26日（土）～11月24日（日）に開催される。

昨年のメイン会場は京都であったが、今年は東京・神保町をメイン会場に、「TOKYO BOOK NIGHT」と題し、様々な事業と新たな取り組みを行うことで、本好きだけでなく、今まで本に興味を持てなかった層へのアプローチも強化する。

その一環として、今年も「出版社特別企画・書店店頭飾り付けコンクール」の企画を募集中である（6月30日締切）。

そのほか、神保町でのイベントプロデューサーを募り、イベントを開催したり、神保町以外の全国の書店、地域全体でのイベントも企画している（申込みはすでに終了している）。

▼▼BOOK MEETS NEXTの詳細▼▼

<https://www.jpic.or.jp/topics/2024/05/01/110854.html>

また、BOOK MEETS NEXT 2024では、1口5万円の協賛を募っている。詳細は上記URLを参照（締切：7/31まで）。

（問合せ JPIC TEL 03-5211-7282）

経済センサス-基礎調査の協力

経済産業省では、我が国のすべての産業分野における事業所・企業の産業、従業者規模等の基本的構造を全国及び地域別に明らかにするとともに、事業所・企業を対象とする各種統計調査の基盤となる情報を整備することを目的として、5年ごとに「経済センサス-基礎調査」を実施している。

該当した場合は、5月から順次、調査書類が郵送される。

<https://www.e-census2024.go.jp/>

◆経済構造実態調査の結果報告

同調査は、経済センサス-基礎調査の中間年の実態を把握することを目的とした毎年実施している（センサス調査の実施年を除く）。昨年3月末に実施した調査の結果が公表された。<https://www.stat.go.jp/data/kkj/index.html>

IPAメキシコ・グアハラ大会 参加者募集中



第34回IPA（国際出版連合）大会が、12月3日から6日までメキシコ・グアハラで開催される。

IPAは、76か国・92の組織で構成される国際出版機関で、著作権、出版の自由等に関する課題を討議

する年次大会を2年ごとに開催している。1896年にパリで初開催され、メキシコでの開催は2回目となる。

グアハラ大会は、メキシコ出版協会（CANIEM）が主催となるほか、アメリカ出版協会（AAP）がパートナーとなり組織される。テーマは「新たなページをめくる：出版と未来の社会

（Turning Pages: Publishing and the Future Society）」。今大会では、著作権の保護、出版の自由、持続可能な開発目標など出版界の未来にとって重要な課題について、議論・報告が行われる。各セッションのテーマは以下の通り（抜粋）。著作権とAI、オンライン上の著作権処理、オプトアウトの法的強制力、誤情報時代における出版の重要性、出版産業と気候変動ほか。初日の三日は参加登録とウェルカムパーティー、四日、五日に基調講演、各セッションが開催される。五日夕方に閉会式が、六日にカルチャーツアーが行われる。

日本書籍出版協会では、本大会参加ツアー企画し、希望する出版関係者を募集している。概要は以下の通り。

●大会スケジュール（変更するためHP要確認）

12月3日 参加者受付／ウェルカムパーティー

12月4日 各セッション／ガラディナー

12月5日 各セッション／閉会式

12月6日 カルチャーセッション

●大会登録費 1名 900ドル

●詳細 IPAグアハラ大会公式サイト

<https://publisherscongress.com>

●ツアーの詳細・費用は、メールにて受け付けている。

（jbpa.international@jbpa.or.jp）件名に「IPA2024」と記載

（問合せ 書協 TEL 03-6273-7061）

出版統計

書籍	4月期	前年同月比	1~4月期	前年同期比	書籍出回り	4月期	前年同期比	1~4月期	前年同期比
新刊点数	6,179点	2.7	22,269点	0.2	推定出回数	5,536万冊	▲ 0.6	26,445万冊	▲ 4.0
新刊推定発行部数	2,108万冊	▲ 2.6	8,321万冊	▲ 5.9	推定出回金額	722億円	1.7	3,436億円	▲ 3.3
新刊平均価格	1,352円	1.2	1,327円	0.8	推定出回平均価格	1,304円	2.3	1,299円	0.8
新刊推定発行金額	285億円	▲ 1.4	1,104億円	▲ 5.1	実売部数	4月期	前年同期比	1~4月期	前年同期比
月刊誌	4月期	前年同月比	1~4月期	前年同期比	書 籍	3,753万冊	2.6	18,060万冊	▲ 3.6
発行銘柄数	1,666点	▲ 2.4	2,186点	▲ 2.0	月 刊 誌	4,452万冊	▲ 0.4	15,700万冊	▲ 10.9
推定発行部数	7,507万冊	▲ 0.4	26,970万冊	▲ 9.4	週 刊 誌	1,197万冊	▲ 12.3	5,069万冊	▲ 12.6
平均価格	742円	1.4	761円	4.7	実売金額	4月期	前年同期比	1~4月期	前年同期比
推定発行金額	557億円	1.0	2,051億円	▲ 5.2	書 籍	507億円	4.8	2,428億円	▲ 2.8
週刊誌	4月期	前年同月比	1~4月期	前年同期比	月 刊 誌	328億円	1.0	1,188億円	▲ 6.7
発行銘柄数	70点	▲ 5.4	72点	▲ 5.3	週 刊 誌	51億円	▲ 11.2	218億円	▲ 9.5
推定発行部数	2,384万冊	▲ 7.6	9,499万冊	▲ 9.5	実売金額合計	886億円	2.3	3,834億円	▲ 4.4
平均価格	440円	2.1	441円	4.0					
推定発行金額	105億円	▲ 5.8	419億円	▲ 6.0					

- 銘柄数 月刊誌は1ヵ月、週刊誌は1週間平均の発行銘柄数
- 部数 配本されたと推定される部数。書籍出回り部数は新刊・重版の流通総量を表したものの。
- 平均価格 部数を加味した加重平均価格(税抜)
- 金額 発行部数・出回り部数を価格で換算した金額

[提供 出版科学研究所 (TEL03-3269-1379)]

EVENT INFORMATION

■JBBY50周年連続講座「日本の国際アンデルセン賞作家たち」

場所：出版クラブビル（神保町）＋オンライン
 内容：第3回 7/21（日）「絵本画家 赤羽末吉の誕生とその頃」（赤羽茂乃・赤羽末吉研究者、荒川薫・元 福音館書店編集者）
 詳細・申込み：<https://jbby.org/>
 問合せ：JBBY (TEL 03-6273-7703)

■男女共同参画社会づくりに向けての全国会議

日時：6月26日（水）13：00～15：30
 場所：東京国際フォーラム ホールC
 内容：男女共同参画社会基本法の目的や基本理念について理解を深めることを目指し、男女共同参画週間（6月23日（日）～6月29日（土））の中央行事として開催する。
 詳細・申込み：<https://www.gender.go.jp/public/event/2024/zenkoku/anna1.html>

編集後記

最近のレトロブームの流れで、古書店も人気があるそうです。扱うレトロな雑誌や古書はもちろんのこと、店構えがすでにエモいそうです。神保町には、素敵な味のある古書店さんがたくさんあり、レトロな喫茶店もあるので、ぜひみなさま神保町まで足を運んでもらえたらうれしいです。(あ)

一般社団法人 日本書籍出版協会

発行人：樋口清一

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-32

TEL：03-6273-7061

FAX:03-6811-0959

Web サイトもご覧ください

<https://www.jbpa.or.jp>